



『写真！冒険！体験！アドベンチャーワールド』プロジェクト
休園日のパークが、あなたの撮影スタジオになる2日間！

2023年5月17日（水）・5月24日（水）



アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）は、写真体験イベント「休園日のパークが、あなたの撮影スタジオになる2日間！」第4回を2023年5月17日（水）、5月24日（水）の休園日に開催いたします。休園日だからこそできる様々な撮影体験をご用意し、じっくりとスペシャルな撮影をお楽しみいただけます。

このイベントは、写真体験を通して動物の魅力をお楽しみいただけるイベントです。当日は、休園日のパークを貸し切り、普段見ることのできない距離で動物とふれあい、撮影できるスペシャル体験ポイント、写真の撮り方レクチャー等、休園日だからこそできる「ここだけの写真体験」をご用意しております。

〈イベントのポイント〉

1. 風や木々の音、動物の鳴き声...休園日のパークが、あなただけの撮影スタジオになる2日間。
2. 休園日だから出来ちゃう！特別なシチュエーションをご用意した撮影ポイント。
3. 東京からたった70分、大阪から約120分で体験できる近くて！「映えるッ！」撮影冒険！
4. リピート希望100%！大好評の撮影イベント（第3回参加者へのアンケート「また参加したいと思いますか」の回答より）



第3回イベント参加者の撮影写真



動物3種のスペシャルな写真撮影体験が楽しめます！！

普段はこんな撮影場所

〈イルカ〉



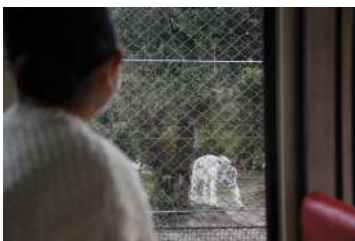
こんな撮影体験が出来ちゃう！



〈キリン〉



〈ホワイトタイガー〉



さらに...！

フリータイムにも楽しいコンテンツをご用意！

★雪が大好きなジャイアントパンダ「彩浜」の運動場に雪が降ったら...？

★ペンギン愛、カメラ愛に溢れるスタッフの撮影レクチャー「ペンギンが愛しく撮れちゃう！」を特別開催



こんな写真が撮れちゃう！



〈イベント概要〉

- タイトル 休園日のパークが、あなたの撮影スタジオになる2日間！
- 開催日時 2023年5月17日（水・休園日）午前10時00分～午後3時00分
5月24日（水・休園日）午前10時00分～午後3時00分
- 開催場所 アドベンチャーワールド
- 定員 各回50名
- 参加費 25,000円/名（3歳未満は無料）
- 参加対象 年齢制限なし カメラ、写真好きの方にお楽しみいただける内容です
- 内容 動物3種のスペシャルな写真撮影体験が楽しめます
 - ①イルカ：ビッグオーシャン（イルカライブ）のステージ側からトレーナー目線でイルカを撮影
 - ②キリン：普段入ることができないエリアからも、360°キリンを撮影
 - ③ホワイトタイガー：普段車両でしか入れないエリアから柵越しにホワイトタイガーを撮影フリータイムコンテンツ
 - ★ジャイアントパンダ「彩浜」に雪のプレゼント
 - ★パークフォトグラファーによる特別撮影レクチャー「ペンギンが愛しく撮れちゃう！」

※天候や動物の体調等で内容を変更・中止する場合がございます。

※参加者の方には昼食をご用意しております

参加者の撮影データは、公式写真サイトに掲載します <https://aws-photo.com>

- お申込み方法 アドベンチャーワールド公式WEBチケットストアまたはパスマーケットにてイベントチケットをご購入ください
2023年4月26日（水）午前10時00分より販売開始 <https://adventureworld.co.jp/>



パーク公式写真ギャラリーサイト

「写真！冒険！体験！アドベンチャーワールド」について

パークフォトグラファーや過去のイベント参加者が撮影した個性あふれる写真作品を体験いただけます。

■サイトURL <https://aws-photo.com>



【アドベンチャーワールド「SDGs宣言・パークポリシー」】 <https://www.aws-s.com/parktheme-sdgs>

アドベンチャーワールドは、「ここにスマイル 未来創造パーク」として、すべての生命にSmile（しあわせ）が溢れる豊かな未来の地球の姿をパークで体現します。パークという”小さな地球”を通して、関わるすべての人の人生が豊かになるように、動物たちの生命がずっとつながっていくように、自然や資源が循環し再生するように、未来のSmileを創り続けていきます。

【SDGsについて】

SDGsとは「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことです。社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年をめざして明るい未来を作るための17のゴールと169のターゲットで構成されています。2015年9月、ニューヨーク国連本部において193の加盟国の全会一致で採択された国際目標です。

